

[ 平成 21 年第 3 回 9 月定例会－10 月 16 日-05 号 ]

◆22 番（松坂知恒議員） 市民連合の松坂知恒でございます。

第 111 号議案,平成 21 年度広島市一般会計補正予算(第 3 号)に対する修正案について,反対の討論を行います。

原案,1930 万円のうち,緑地・広場整備の具体的検討に係る予算 1390 万から概算工事費の算出に係る経費 237 万 9000 円を削除しようとするものです。この 1390 万円の予算は,基本設計図の作成及び鳥瞰図及び透視図の作成にかかるものです。概算工事費が不明なまま設計図や鳥瞰図,透視図をつくっても事業費が幾らかかるのかわからないわけですから,市民に説明するのに甚だ説得力のない,意味のない図面しかできないこととなります。この図面では,周辺関係者に対し,理解と合意は得られないと考えます。

また,周辺地域を含む回遊性向上のための技術的検討に係る経費 540 万円を削除すると  
の修正です。広島市は 4 年前より周辺の商業施設や商店街から,跡地整備に当たっては周辺との回遊性を持たせてほしいとの要望を受けて検討を続けていると聞いています。この重要な回遊性とにぎわいづくりの検討を削除してしまえば,どうやって年間 150 万人の  
にぎわいを創出するのか,市民への説明が困難となるのではないのでしょうか。

以上 2 点の理由をもって,この修正案に反対いたします。

これで反対討論を終わります。御清聴ありがとうございました。(拍手)